

北海道大学 大学院文学研究院 概要  
文学院・文学部

Faculty of Humanities and Human Sciences,  
Graduate School of Humanities and Human Sciences  
and  
School of Humanities and Human Sciences  
2022



---

北海道大学大学院文学研究院・文学院・文学部  
〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目  
電話（直通） 011-726-7728 / FAX 011-706-4803  
Eメール [wwwadmin@let.hokudai.ac.jp](mailto:wwwadmin@let.hokudai.ac.jp)  
ホームページ <https://www.let.hokudai.ac.jp/>

---

# 目次

---

|   |                                |       |
|---|--------------------------------|-------|
| 1 | 沿革                             | 2～5   |
| 2 | 歴代学部長・研究院（科）長                  | 6～7   |
| 3 | 組織運営                           | 8     |
| 4 | 研究室の主な研究分野                     | 9～10  |
| 5 | 職員数                            | 11    |
|   | 1 職員数                          |       |
|   | 2 職員配置                         |       |
| 6 | 学生数                            | 12～14 |
|   | 1 学部学生                         |       |
|   | 2 大学院学生                        |       |
|   | 3 研究生・聴講生・科目等履修生・特別研究学生・特別聴講学生 |       |
|   | 4 外国人留学生                       |       |
| 7 | 図書                             | 15    |
|   | 1 蔵書冊数及び雑誌種類                   |       |
|   | 2 年間受入数                        |       |
| 8 | 土地及び建物面積                       | 15    |

# 1. 沿革

---

- 昭和 22 年 4 月 法文学部が設置され、哲学科 7 講座（哲学概論・哲学史、西洋哲学史(1)、西洋哲学史(2)、倫理学・倫理学史、心理学・教育学(1)、社会学・宗教学、社会学・宗教学)、史学科 2 講座（国史学、東洋史学）、文学科 3 講座（文学及西洋文学(1)、国文学(1)、東洋文学）、法律学科 5 講座（憲法学、行政法学、民法学(1)、民法学(2)、社会法学）、政治学科 1 講座（政治学・政治史）、経済学科 2 講座（社会政策、経済学）の計 20 講座が置かれた。
- 昭和 22 年 10 月 北海道帝国大学は北海道大学と改称された。
- 昭和 23 年 9 月 法文学部の哲学科に 1 講座（東洋哲学史(1)）、史学科に 2 講座（国史学(2)、西洋史学）、法律学科に 5 講座、経済学科に 2 講座が増設された。
- 昭和 24 年 6 月 法文学部の哲学科に 2 講座（東洋哲学史(2)、心理学・教育学(2)）、史学科に 1 講座（史学）、文学科に 2 講座（西洋文学(2)、西洋文学(3)）、法律学科に 2 講座、経済学科に 1 講座が増設された。
- 昭和 25 年 4 月 法文学部が文学部と法経学部に分離される。文学部には、哲学科 10 講座（西哲第一、中哲、印哲、西哲第二、西哲第三、倫理、心理第一、心理第二、社会、宗教）、史学科に 5 講座（史学概論、日本史第一、日本史第二、東洋史、西洋史）、文学科に 5 講座（英米、国文、中文、独文、露文）の計 20 講座が置かれた。
- 昭和 28 年 4 月 文学研究科が設置された。
- 昭和 28 年 5 月 文学研究科に哲学専攻（博士課程・修士課程）、東洋哲学専攻（博士課程・修士課程）、心理学専攻（博士課程・修士課程）、社会学専攻（修士課程）、史学専攻（博士課程・修士課程）、英米文学専攻（博士課程・修士課程）及び国文学専攻（博士課程・修士課程）の合計 7 専攻が置かれた。
- 昭和 30 年 8 月 文学研究科に社会学専攻（博士課程）、国史学専攻（博士課程・修士課程）、東洋史学専攻（博士課程・修士課程）及び西洋史学専攻（博士課程・修士課程）が置かれた。
- 昭和 30 年 8 月 文学研究科に置かれていた史学専攻（博士課程・修士課程）が廃止された。
- 昭和 32 年 3 月 文学科に言語学講座が増設された。
- 昭和 37 年 3 月 史学科に史学 1 講座が増設された。
- 昭和 39 年 7 月 ユーラシア文化研究室が設置された。

- 昭和 40 年 4 月 文学科に国語学講座が設置された。
- 昭和 40 年 6 月 大学院文学研究科に独文学専攻（修士課程）及び中国文学専攻（修士課程）が設置された。
- 昭和 41 年 4 月 附属北方文化研究施設が設置され、考古学部門が置かれた。ユーラシア文化研究室及び北海道大学北方文化研究室（昭和 12 年 10 月設置）が廃止された。
- 昭和 41 年 9 月 附属北方文化研究施設二風谷分室として、イギリスから旧マンロー邸（土地 19、371 m<sup>2</sup>、建物 304 m<sup>2</sup>）の寄贈を受けた。
- 昭和 42 年 1 月 大学院文学研究科に独文学専攻（博士課程）及び中国文学専攻（博士課程）が設置された。
- 昭和 42 年 4 月 文学科イギリス文学講座を英米文学講座に、ドイツ文学講座を独文学講座に、ロシア文学講座をロシア文学講座にそれぞれ名称変更された。
- 昭和 42 年 11 月 教室・研究棟 4,694 m<sup>2</sup>の新築工事が落成した。
- 昭和 43 年 6 月 文学科に英語学講座が増設された。
- 昭和 44 年 3 月 大学院文学研究科に言語学専攻（修士課程）が設置された。
- 昭和 44 年 3 月 研究棟 350 m<sup>2</sup>の増築工事及び管理棟 616 m<sup>2</sup>の新築工事が落成した。
- 昭和 44 年 5 月 文学科に独語学講座が増設された。
- 昭和 46 年 6 月 大学院文学研究科に言語学専攻（博士課程）が設置された。
- 昭和 48 年 3 月 実験動物舎 83 m<sup>2</sup>の新築工事が落成した。
- 昭和 48 年 4 月 附属北方文化研究施設に文化人類学部門が増設された。
- 昭和 49 年 12 月 附属北方文化研究施設分室建築用地として、斜里町郷土研究会から土地 661 m<sup>2</sup>が寄贈された。
- 昭和 51 年 3 月 附属北方文化研究施設斜里分室 126 m<sup>2</sup>の新築工事が落成した。
- 昭和 52 年 3 月 実験動物舎 67 m<sup>2</sup>の増築工事が落成した。

- 昭和 52 年 4 月 哲学科の実験心理学第 1 講座、実験心理学第 2 講座及び社会学講座が廃止されて行動科学科が設置され、認知情報学講座、比較行動学講座及び社会行動学講座が新設された。
- 昭和 53 年 4 月 行動科学科に動態社会学講座及び数理行動学講座が増設された。
- 昭和 53 年 11 月 研究棟（E 棟）1,321 m<sup>2</sup>及び研究棟 351 m<sup>2</sup>の増築工事が落成した。
- 昭和 54 年 3 月 行動科学科に社会生態学講座が増設された。
- 昭和 55 年 4 月 行動科学科に社会心理学講座が増設された。
- 昭和 56 年 4 月 共通講座として基礎文化論講座が設置された。
- 昭和 57 年 4 月 大学院文学研究科心理学専攻及び社会学専攻を改組し、行動科学専攻（修士課程）が設置された。
- 昭和 59 年 4 月 大学院文学研究科に行動科学専攻（博士課程）が設置された。
- 昭和 61 年 4 月 共通講座として総合文化論講座が設置された。
- 昭和 63 年 4 月 共通講座として人間行動学講座が設置された。
- 昭和 63 年 11 月 研究棟 783 m<sup>2</sup>の増築工事が落成した。  
実験動物舎の移転に伴い、渡り廊下 12 m<sup>2</sup>の減及び渡り廊下 36 m<sup>2</sup>の増となった。
- 平成 4 年 4 月 文学科にロシア語文化論講座が新設された。
- 平成 5 年 4 月 文学科に中国語文化論講座が新設された。
- 平成 6 年 2 月 研究棟図書資料室 118 m<sup>2</sup>の増築工事が落成した。
- 平成 7 年 4 月 従来の哲学科、史学科、文学科及び行動学科の 4 学科を改組し、人文科学科の 1 学科に統合するとともに、既存の全講座と附属北方文化研究施設を哲学、倫理学、文化価値論、日本史学、東洋史学、西洋史学、歴史文化論、北方文化論、言語情報学、日本文化論、中国文化論、西洋言語学、西洋文学、心理システム科学、行動システム科学、社会システム科学及び地域システム科学の 17 大講座に改編された。
- 平成 7 年 4 月 本学の一般教育を含む学部教育を充実させるため、「学部一貫教育」体制へ移行された。これに伴い、入学者選抜方法も、従来の「系・課程」別の募集形態から「学部」別に変更された。

- 平成 12 年 4 月 大学院重点化が認められ、大学院文学研究科は、思想文化学専攻（哲学講座、倫理学講座、文化価値論講座）、歴史地域文化学専攻（日本史学講座、東洋史学講座、西洋史学講座、歴史文化論講座、日本文化論講座、中国文化論講座、北方文化論講座、スラブ社会文化論講座（協力講座））、言語文学専攻（西洋言語学講座、西洋文学講座、言語情報学講座）及び人間システム科学専攻（心理システム科学講座、行動システム科学講座、社会システム科学講座、地域システム科学講座）の 4 専攻 17 講座 1 協力講座による大学院講座制に移行した。
- 平成 15 年 1 月 人文・社会科学総合教育研究棟の新築工事が落成した(工事引渡日)。
- 平成 16 年 4 月 大学院文学研究科「思想文化学専攻」の「文化価値論講座」の名称を「宗教学インド哲学講座」に変更し、「芸術学講座」が新設された。
- 平成 17 年 4 月 大学院文学研究科「歴史地域文化学専攻」の「日本文化論講座」「中国文化論講座」が「言語文学専攻」へ移行し、「言語文学専攻」に「映像・表現文化論講座」が新設された。
- 平成 19 年 2 月 大学院文学研究科に「応用倫理研究教育センター」が設置された。
- 平成 19 年 4 月 大学院文学研究科に「北方研究教育センター」が設置された。
- 平成 20 年 3 月 研究棟の耐震補強及び改修工事が落成した。
- 平成 27 年 1 月 研究棟（E 棟）の耐震補強及び改修工事が落成した。
- 平成 30 年 4 月 応用倫理研究教育センターが応用倫理・応用哲学研究教育センターに名称変更された。
- 平成 31 年 4 月 大学院文学研究科を改組し、「大学院文学研究院」及び「文学院」が設置された。従来の大学院 4 専攻 20 講座が、文学院は、人文学専攻（哲学宗教学講座、歴史学講座、文化多様性論講座、表現文化論講座、言語科学講座、スラブ・ユーラシア学講座、アイヌ・先住民学講座）、人間科学専攻（心理学講座、行動科学講座、社会学講座、地域科学講座）の 2 専攻 11 講座 20 研究室に再編され、文学研究院は、人文学部門（哲学宗教学分野、歴史学分野、文化多様性論分野、表現文化論分野、言語科学分野）、人間科学部門（心理学分野、行動科学分野、社会学分野、地域科学分野）の 2 部門 9 分野 18 研究室に再編された。併せて文学部人文科学科の履修コースが 9 コースから 4 コースに再編された。

## 2. 歴代学部長・研究院（科）長

---

### 法文学部長

昭和 22. 6. 9～25. 3.31 伊 藤 吉之助

### 文学部長

昭和 25. 4. 1～26. 7.30 伊 藤 吉之助  
26. 7.31～29. 7.31 武 田 信 一  
29. 8.91～32. 1.31 柏 倉 俊 三  
32. 2.91～33. 5.31 武 田 信 一  
33. 6.91～35. 5.31 中 川 秀 恭  
35. 6. 1～38. 5.21 須 田 豊太郎  
38. 5.22～38.12.19 杉野目 晴 貞（事務取扱）  
38.12.20～39.12.18 金 子 武 蔵  
39.12.19～42.12.18 阿 部 武 彦  
42.12.19～44.12.18 野 田 壽 雄  
44.12.19～46. 7.31 小 栗 浩（事務取扱）  
46. 8. 1～48. 3.31 鳥 山 成 人（事務取扱）  
48. 4. 1～49. 3.31 梅 岡 義 貴（事務取扱）  
49. 4. 1～50. 3.31 梅 岡 義 貴  
50. 4. 1～53. 3.31 塩 谷 饒  
53. 4. 1～55. 3.31 永 井 秀 夫  
55. 4. 1～57. 3.31 花 田 圭 介  
57. 4. 1～59. 3.31 藤 田 宏 達  
59. 4. 1～61. 3.31 宇都宮 芳 明  
61. 4. 1～63. 3.31 田 中 彰  
63. 4. 1～平2.3.31 高 島 稔  
平成 2. 4. 1～4. 3.31 大 島 正 二  
4. 4. 1～6. 3.31 青 柳 謙 二  
6. 4. 1～8. 3.31 今 西 順 吉  
8. 4. 1～10. 3.31 灰 谷 慶 三  
10. 4. 1～12. 3.31 北 原 敦

### 文学研究科長

平成 12. 4. 1～14. 3.31 瀧 川 哲 夫  
14. 4. 1～16. 3.31 身 崎 壽  
16. 4. 1～18. 3.31 新 田 孝 彦  
18. 4. 1～20. 3.31 栗生澤 猛 夫  
20. 4. 1～22. 3.31 望 月 恒 子  
22. 4. 1～26. 3.31 沖 和 順

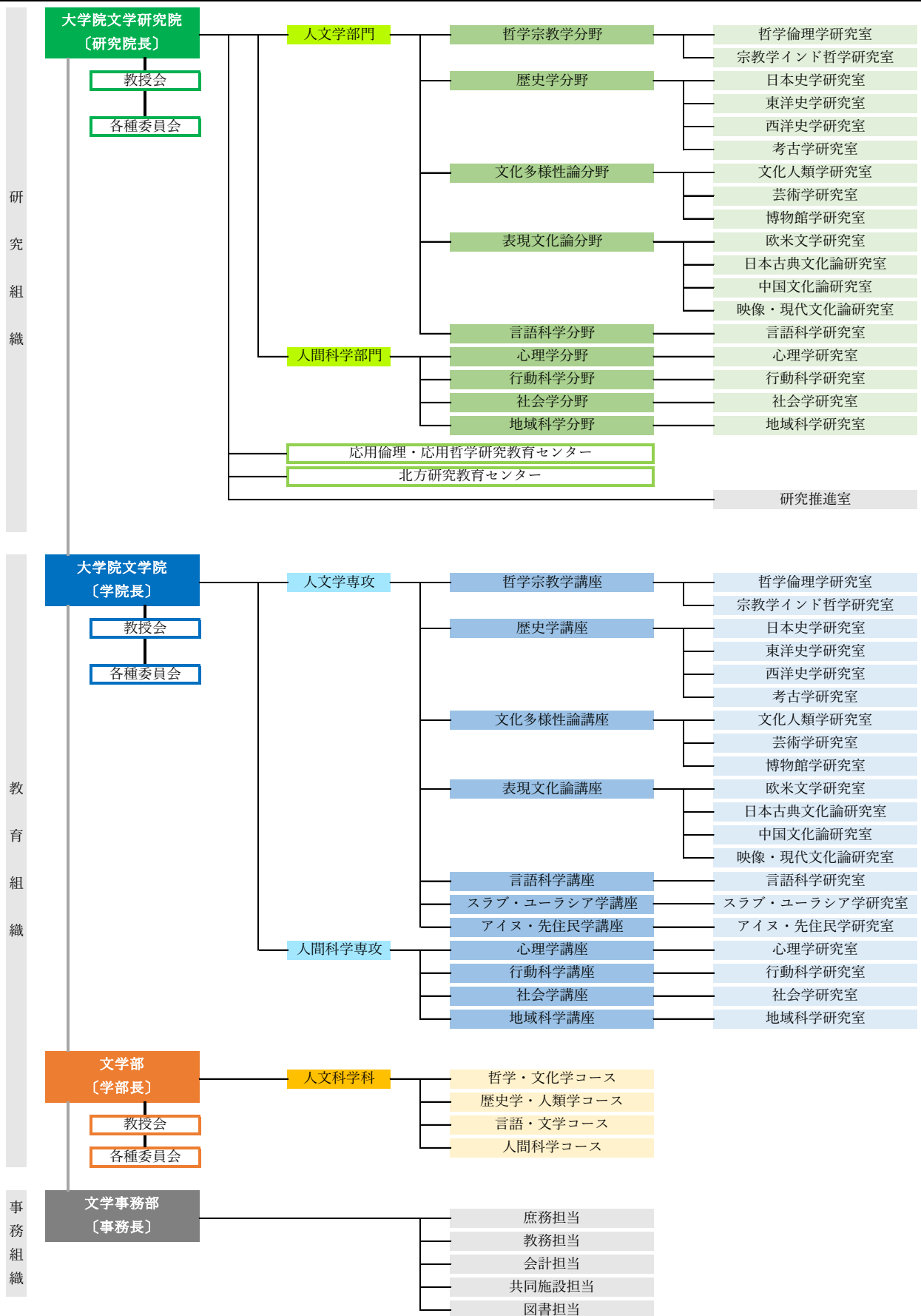
26.4.1～28.3.31 白木沢 旭 兎  
28.4.1～31.3.31 山 本 文 彦

文学研究院長

平成 31.4.1～令2.3.31 山 本 文 彦  
令和 2.4.1～ 藤 田 健



### 3. 組織運営



## 4. 研究室の主な研究分野

| 研究室名        | 研究分野  |
|-------------|---|
| 哲学倫理学研究室    | ○古代ギリシア・ローマ哲学 ○論理学、論理の哲学<br>○分析哲学（言語哲学、心の哲学、行為の哲学、認識論など）<br>○西洋近代倫理学 ○規範倫理学、メタ倫理学、分析実存主義<br>○応用倫理学（科学技術倫理、生命倫理、環境倫理、AI倫理など）<br>○近現代ドイツ哲学 ○近現代フランス哲学 ○イギリス経験論<br>○現象学 ○近代日本哲学 ○神経哲学 ○社会思想史 |
| 宗教学インド哲学研究室 | ○宗教学、死生学、ドイツ宗教思想史 ○宗教史学、キリスト教学、新約学<br>○仏教学、仏教史学 ○インド哲学、インド哲学史   |
| 日本史学研究室     | ○日本古代史 ○日本中世史 ○日本近世史 ○日本近代史<br>○日本現代史 ○日本近現代思想史、植民地朝鮮文化史  |
| 東洋史学研究室     | ○中国前近代史 ○中国近現代史 ○東アジア史 ○西アジア史<br>○中東イスラーム史  |
| 西洋史学研究室     | ○古代ローマ史 ○ドイツ中世・近世史 ○近代イギリス史<br>○近代フランス史 ○アメリカ史  |
| 考古学研究室      | ○考古学 ○物質文化論 ○民俗誌考古学 ○植物考古学 ○動物考古学<br>○文化財科学 ○年代測定 ○同位体分析  |
| 文化人類学研究室    | ○文化人類学 ○自然－人間関係 ○生命論 ○平和研究 ○脱植民地化<br>○エスノグラフィー論 ○人と動物 ○生態人類学 ○北米先住民研究<br>○舞踊 ○身体 ○アフェクト   |
| 芸術学研究室      | ○美学・芸術学（含む芸術諸学） ○日本美術史 ○西洋美術史<br>○現代美術史 ○美的文化論  |
| 博物館学研究室     | ○博物館学 ○文化財学 ○日本美術史 ○博物館人類学<br>○動物に関する歴史と文化  |
| 欧米文学研究室     | ○西洋古典文献学 ○古代キリスト教の歴史と文学<br>○フランス文学・思想 ○アメリカ文学<br>○英米英語圏文学、ジェンダー・セクシュアリティ論<br>○イギリス文学、シェイクスピア劇、物語理論  |
| 日本古典文化論研究室  | ○上代文学 ○中古文学 ○中世文学 ○近世文学 ○日本文学史  |
| 中国文化論研究室    | ○中国思想 ○日本漢学 ○中国芸術 ○中国語学 ○中国文学<br>○中国文化史   |
| 映像・現代文化論研究室 | ○映像論、表象文化論、映画学、日本映画論、海外映画論<br>○日本文学（近代・現代）、日本文化（近代・現代）、<br>日本思想（近代・現代）  |
| 言語科学研究室     | ○ゲルマン語類型論、ドイツ語学、北欧語学、オランダ語・フリジア語学<br>○英語学、認知言語学 ○フランス語学、ロマンス語学、生成文法   |

|               |  |
|---------------|--|
|               | ○ロシア語学、スラブ語学 ○日本語学、言語学 ○国語学、文献学、歴史言語学 ○アイヌ語、北方言語 ○統語論、語用論、言語理論 ○韓国朝鮮語、音韻論、アクセント論   |
| スラブ・ユーラシア学研究室 | ○ロシア帝国史、ソ連史、シベリア極東史 ○ロシア文学・文化<br>○ロシア・旧ソ連諸国政治 ○ロシア・旧ソ連諸国経済<br>○日ロ関係、ユーラシア国際関係 ○中央アジア・コーカサス近現代史<br>○旧ソ連諸民族・諸宗教研究 ○東欧政治経済・国際関係<br>○スラブ語学、バルカン言語学                             |
| アイヌ・先住民学研究室   | ○アイヌ宗教文化、アイヌ語、口承文芸<br>○口承文芸論、アイヌ語、ニヴフ語<br>○アイヌ史、北東アジア史、日本古代史<br>○アイヌ物質文化、文化人類学、博物館学<br>○先住民考古学、文化遺産論、シベリア考古学 ○先住民法学、憲法学<br>○文化人類学、オートエスノグラフィ論、先住民とインターセクショナル<br>ティ         |
| 心理学研究室        | <専門領域><br>○認知心理学、基礎心理学、実験心理学、認知科学、認知神経科学<br><各テーマ例><br>○感覚、知覚、イメージ、記憶、学習、注意、運動、言語、思考、意思決定、<br>音楽、発達、感情、コミュニケーションなどの諸心理過程や産業応用  |
| 行動科学研究室       | <専門領域><br>○社会心理学、進化心理学、文化心理学、環境心理学、計量行動学、<br>神経行動経済学、比較認知科学<br><各テーマ例><br>○マイクロ・マクロ理論、社会的交換、集団力学、意思決定、環境行動、<br>社会的ジレンマ、比較文化、公正、ゲーム理論、感情、<br>異種間コミュニケーション、協利行動、リスク・ガバナンス    |
| 社会学研究室        | ○宗教・文化社会学、東アジア宗教文化論、タイ地域研究<br>○教育社会学、社会調査法 ○計量社会学、ソーシャル・キャピタル論<br>○家族社会学 ○リスク社会学、ウェルビーイング ○福祉社会学<br>○医療社会学 ○社会運動論 ○ナショナリズム研究 ○価値観研究  |
| 地域科学研究室       | ○地域社会学、環境社会学、開発社会学、ポリティカルエコロジー<br>○人文地理学、都市地理学、農村地理学、経済地理学、観光地理学、<br>交通地理学、社会地理学 ○地理情報科学、GIS研究<br>○保全生態学、野生動物管理学、外来種管理研究<br>○ヒトと動物の関係論、環境教育<br>○北米・東南アジア・オセアニア・シベリア・極東地域研究 |

## 5. 職員数

### 1 職員数

(令和4年5月1日現在)

| 教授    | 准教授   | 講師 | 助教   | 事務職員 | URA | 合計     |
|-------|-------|----|------|------|-----|--------|
| 57(3) | 28(1) | 0  | 9(2) | 21   | 2   | 117(6) |

※正規職員及び特任教員のみ計上。( )内は特任教員・内数

### 2 職員配置

| 区分                | 教授    | 准教授   | 講師 | 助教   | 事務職員 | URA | 合計     |
|-------------------|-------|-------|----|------|------|-----|--------|
| 哲学倫理学研究室          | 3     | 4(1)  |    | 1    |      |     | 8(1)   |
| 宗教学インド哲学研究室       | 2     | 2     |    |      |      |     | 4      |
| 日本史学研究室           | 4     | 1     |    | 1    |      |     | 6      |
| 東洋史学研究室           | 2     | 1     |    |      |      |     | 3      |
| 西洋史学研究室           | 5     |       |    |      |      |     | 5      |
| 考古学研究室            | 2     | 1     |    |      |      |     | 3      |
| 文化人類学研究室          | 1     | 2     |    |      |      |     | 3      |
| 芸術学研究室            | 1     | 2     |    |      |      |     | 3      |
| 博物館学研究室           | 1     | 2     |    | 1(1) |      |     | 4(1)   |
| 欧米文学研究室           | 4     |       |    | 1    |      |     | 5      |
| 日本古典文化論研究室        | 3     | 1     |    |      |      |     | 4      |
| 中国文化論研究室          | 3(1)  | 1     |    |      |      |     | 4(1)   |
| 映像・現代文化論研究室       | 5     | 1     |    |      |      |     | 6      |
| 言語科学研究室           | 6(1)  | 2     |    |      |      |     | 8(1)   |
| 心理学研究室            | 4(1)  | 2     |    | 1    |      |     | 7(1)   |
| 行動科学研究室           | 4     | 2     |    | 1    |      |     | 7      |
| 社会学研究室            | 2     | 2     |    | 1    |      |     | 5      |
| 地域科学研究室           | 4     | 2     |    | 1    |      |     | 7      |
| 応用倫理・応用哲学研究教育センター |       |       |    |      |      |     |        |
| 北方研究教育センター        |       |       |    |      |      |     |        |
| 教養深化プログラム         |       |       |    | 1(1) |      |     | 1(1)   |
| 研究院長付             | 1     |       |    |      |      |     | 1      |
| 研究推進室             |       |       |    |      | 1    | 2   | 3      |
| 事務部               |       |       |    |      | 20   |     | 20     |
| 合計                | 57(3) | 28(1) |    | 9(2) | 21   | 2   | 117(6) |

※文学研究院所属の正規教員及び特任教員、文学事務部の正規職員のみ計上。( )内は特任教員・内数

## 6. 学 生 数

### 1 学部学生

(令和4年5月1日現在)

| 学科名   | 入学定員 | 所属                         | 現員  |         |         |         | 合計       |
|-------|------|----------------------------|-----|---------|---------|---------|----------|
|       |      |                            | 1年次 | 2年次     | 3年次     | 4年次     |          |
| 人文科学科 | -    | 哲学・文化学コース                  |     | 31(12)  | 40(15)  | 30(17)  | 101(44)  |
|       |      | 歴史学・人類学コース                 |     | 46(15)  | 54(21)  | 65(19)  | 165(55)  |
|       |      | 言語・文学コース                   |     | 52(28)  | 42(25)  | 41(17)  | 135(70)  |
|       |      | 人間システム科学コース<br>人間科学コース(注1) |     | 63(27)  | 60(28)  | 82(27)  | 205(82)  |
|       |      | 日本文化論コース                   |     |         |         | 4       | 4        |
|       |      | アジア・アラブ文化論コース              |     |         |         | 1(1)    | 1(1)     |
|       |      | ヨーロッパ・アメリカ文化論コース           |     |         |         | 2(1)    | 2(1)     |
|       |      | 北方文化論コース                   |     |         |         |         |          |
|       |      | 総合文化論コース                   |     |         |         | 1       | 1        |
| 合計    | -    |                            |     | 192(82) | 196(89) | 226(82) | 614(253) |

※入学定員は当該年度の1年次入学定員

※( )内は女子の内数

(注1) 人間システム科学コースは、2019年度から人間科学コースに改組

## 2 大学院学生

文学研究科 ※～2018 年度入学生

(令和4年5月1日現在)

| 専攻名      | 修士課程     |     |      |      | 博士後期課程   |     |     |        | 備考     |    |
|----------|----------|-----|------|------|----------|-----|-----|--------|--------|----|
|          | 入学<br>定員 | 現員  |      |      | 入学<br>定員 | 現員  |     |        |        |    |
|          |          | 1年次 | 2年次  | 合計   |          | 1年次 | 2年次 | 3年次    |        | 合計 |
| 思想文化学    | —        |     | 1(1) | 1(1) | —        |     | 1   | 4      | 5      |    |
| 歴史地域文化学  | —        |     |      |      | —        |     |     | 13(6)  | 13(6)  |    |
| 言語文学     | —        |     |      |      | —        |     |     | 20(13) | 20(13) |    |
| 人間システム科学 | —        |     |      |      | —        |     |     | 11(5)  | 11(5)  |    |
| 合計       | —        |     | 1(1) | 1(1) | —        |     | 1   | 48(24) | 49(24) |    |

※入学定員は当該年度の1年次入学定員

※ ( ) 内は女子の内数

文学院 ※2019 年度入学生～

(令和4年5月1日現在)

| 専攻名  | 修士課程     |         |         |          | 博士後期課程   |        |        |        | 備考      |    |
|------|----------|---------|---------|----------|----------|--------|--------|--------|---------|----|
|      | 入学<br>定員 | 現員      |         |          | 入学<br>定員 | 現員     |        |        |         |    |
|      |          | 1年次     | 2年次     | 合計       |          | 1年次    | 2年次    | 3年次    |         | 合計 |
| 人文学  | 71       | 88(47)  | 83(44)  | 171(91)  | 28       | 29(16) | 23(12) | 43(20) | 95(48)  |    |
| 人間科学 | 19       | 23(13)  | 24(13)  | 47(26)   | 7        | 8(1)   | 9(4)   | 11(5)  | 28(10)  |    |
| 合計   | 90       | 111(60) | 107(57) | 218(117) | 35       | 37(17) | 32(16) | 54(25) | 123(58) |    |

※入学定員は当該年度の1年次入学定員

※ ( ) 内は女子の内数

## 3 研究生・聴講生・科目等履修生・特別研究学生・特別聴講学生

(令和4年5月1日現在)

| 区分     | 文学部    | 文学研究科 | 文学院  | 文学研究院 | 合計     |
|--------|--------|-------|------|-------|--------|
| 研究生    | 31(18) |       |      | 7(2)  | 38(20) |
| 聴講生    | 2(1)   |       | 1    |       | 3(1)   |
| 科目等履修生 | 2(2)   |       |      |       | 2(2)   |
| 特別研究学生 |        |       | 3(2) |       | 3(2)   |
| 特別聴講学生 |        |       |      |       |        |
| 合計     | 35(21) |       | 4(2) | 7(2)  | 46(25) |

※ ( ) 内は女子の内数

## 4 外国人留学生

(令和4年5月1日現在)

| 国名      | 学部学生 | 大学院生   |            | 研究生    | 特別研究<br>学生 | 特別聴講<br>学生 | 合計       |
|---------|------|--------|------------|--------|------------|------------|----------|
|         |      | 修士課程   | 博士後期<br>課程 |        |            |            |          |
| アメリカ合衆国 |      |        | 3(1)       |        |            |            | 3(1)     |
| ウクライナ   |      |        | 1(1)       |        |            |            | 1(1)     |
| カナダ     | 1    |        |            |        |            |            | 1        |
| スペイン    |      |        | 1          |        |            |            | 1        |
| セルビア    |      | 1(1)   |            |        |            |            | 1(1)     |
| トルコ     |      |        | 1(1)       |        |            |            | 1(1)     |
| ハンガリー   |      |        | 1          |        |            |            | 1        |
| フィンランド  |      | 1(1)   | 2(1)       | 1      |            |            | 4(2)     |
| ブラジル    | 1(1) |        |            |        |            |            | 1(1)     |
| マレーシア   |      |        |            | 1      |            |            | 1        |
| ロシア     |      | 3(1)   | 5(5)       |        |            |            | 8(6)     |
| 英国      |      | 1      |            |        |            |            | 1        |
| 台湾      | 1(1) | 2(2)   | 7(6)       | 1(1)   |            |            | 11(10)   |
| 大韓民国    |      |        | 5(4)       |        |            |            | 5(4)     |
| 中華人民共和国 | 1(1) | 76(55) | 44(29)     | 27(14) | 3(2)       |            | 151(101) |
| 合計      | 4(3) | 84(60) | 70(48)     | 30(15) | 3(2)       |            | 191(128) |

※ ( ) 内は女子の内数

## 7. 図 書

### 1 蔵書冊数及び雑誌種類

(令和4年3月31日現在)

| 蔵書(冊)   |        |         | 雑誌(種類) |     |       |
|---------|--------|---------|--------|-----|-------|
| 和書      | 洋書     | 計       | 和雑誌    | 洋雑誌 | 計     |
| 130,284 | 79,050 | 209,334 | 2,571  | 985 | 3,556 |

### 2 年間受入数

(令和3年度)

| 蔵書(冊) |       |       | 雑誌(種類) |     |     |
|-------|-------|-------|--------|-----|-----|
| 和書    | 洋書    | 計     | 和雑誌    | 洋雑誌 | 計   |
| 3,438 | 1,165 | 4,603 | 680    | 181 | 861 |

## 8. 土地及び建物面積

(令和4年4月1日現在)

| 区分     | 土地                    | 建物(※)                 | 備考 |
|--------|-----------------------|-----------------------|----|
| 文学研究院  | 7,933 m <sup>2</sup>  | 11,866 m <sup>2</sup> |    |
| 二風谷研究室 | 15,087 m <sup>2</sup> | 270 m <sup>2</sup>    |    |
| 斜里研究室  | 661 m <sup>2</sup>    | 126 m <sup>2</sup>    |    |
| 合計     | 23,681 m <sup>2</sup> | 12,295 m <sup>2</sup> |    |

※延べ面積